

2019年度 清水学院高等専修学校
自己点検及び学校関係者評価委員会 報告書

評価：適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

重点目標

- ① 健全な青少年を育成する。
- ② 一人ひとりを大切にする教育体制を構築する。
- ③ 入学を志願する生徒数を増加させる。

1. 教育理念・目標

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4		4	・特になし
教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	4		4	
教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	3		3	
教育理念並びに教育目標が教職員・生徒に浸透しているか	3	施設や教材など、現場のあらゆる場面で教育目標を具現化することで、より浸透できるようにする。	3	

2. 教育活動

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
カリキュラムは教育目標が反映されているか	3		3	<p>・資格試験について、上級になるほど合格率が低くなってしまふことは、仕方がないこと。そのうえでより成果をあげるため工夫や努力を継続してほしい。</p>
定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	4		4	
テキストや教材は適切なものを選定しているか	3	教材のアップデートを図る為に、教科担当とも細かなミーティングをおこないながら、学習と同時進行で改善点を確認していく必要がある。	3	
授業の点検・評価が適切に実施されているか	2	計画的な点検評価を組み込むことで、点検評価が質の高い準備へとつながるよう形作ることが肝要。	2	
資格試験の合格率は	3	授業内での学習状況分析に加え、放課後等のフォローアップに力を入れる。	3	
資格試験不合格者の対策は	2	学習のフォローはもちろんのこと、不合格後も意欲的に取り組めるような働き掛けを、学校全体におこなっていく。	3	
評価は適切な方法で行われているか	4		4	
目標に到達しない生徒に対し適切なフォローがなされているか	3		3	
進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4		4	

3. 生徒受入

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
生徒募集のための資料の表現・内容並びに募集活動の方法・時期は適切か	3	支援金の制度改正が予定されている為、改めて費用掲載の表などのデザインを一新し、より明瞭なものを作成する。	3	<p>・2020年度が始まり新型コロナウイルス感染症に伴う影響は出ているのか？昨年度とは異なってくることも多いと思うので、2019年度の改善方策も大切だが、状況に合わせた活動もよく考えてもらいたい。</p>
入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	4		4	
募集要項の内容は適切か	4		4	
学校見学会の時期、内容は適切か	3		3	
入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4		4	
志願者状況、定員充足率はどうか	3	学則上の募集定員に対しての充足率は低い、現状おこなっている教育活動と鑑みると適正な入学者数と考える。	3	
中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	4	退学者それぞれの退学理由や意向も把握し対応している。	4	

4. 教職員組織

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
専任教員は設置基準を満たしているか	4		4	<p>・学校活動の話聞き、授業以外の業務の多様性が見えた。講師へ依頼する時間数を増やすなどして担当科目時間数の軽減を図ることで、授業以外の業務にも時間をかけて対応できることを工夫してもらいたい。</p>
専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	2	改めて新年度を迎えるにあたり、授業時間数の調整をおこなう。	2	
教職員の業務分掌は明確になっているか	3		3	
教職員の能力、業務内容の評価を定期的に行っているか	3		3	
教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	3	日常の中で継続的な点検や評価を行うことで、実施している資質向上に向けた研修を従来以上に活用していく。	3	
職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	3		3	

5. 施設・設備等

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
教室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4		4	<p>・情報機器の活用について幅を広げていくうえでネット環境の充実は避けられない点。ただ、今後の展望や世の中の情勢によって備え方や必要なものが変わってくることも考えられるので、タイミングをよく見て動いてもらいたい。</p>
実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	4		4	
実習設備は整備されているか	4	新年度に向け、機器の選定と充足をおこなう。	4	
教室・実習室の管理は適切に行われているか	3		3	
生徒が自学自習できる教室を有しているか	4		4	
保健室は適切に整備されているか	3		3	
教育用機器備品は整備されており活用されているか	3		3	
職員室の管理は適切に行われているか	4		4	
事務室の管理は適切に行われているか	4		4	

6. 生徒生活支援

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
生徒と相談する体制が整備・機能しているか	4		4	<p>・防災を考えるうえで食糧備蓄は必須。現在対応はされているが、今後もその点はきちんとおさえていってほしい。</p>
各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	3		3	
防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	3	教員、生徒ともに、防災についてもっと踏み込める訓練となるよう、その都度訓練の目的を定めるなどの独創性が肝要。	3	
進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4		4	

7. 管理・運営

評価項目	自己評価	改善のための方策	関係者評価	学校関係者評価委員の意見
消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	4		4	・特になし
個人情報保護法を遵守しているか	4		4	
セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	4		4	

以上、本校の教育研究活動等の学校関係者委員会の意見として報告します。